

令和8年9月28日

報道関係各位

全国農業協同組合連合会（JA全農）

**中畑清氏や田口壮氏ら元プロ野球選手が都城市で熱血野球指導！！
JA全農 WCBF 少年野球教室を宮崎県都城市で開催**

JA全農が特別協賛している「JA全農 WCBF 少年野球教室」が9月26日（土）、宮崎県都城市のコアラのマーチスタジアム（都城運動公園 野球場）で開催されました。本教室は世界のホームラン王・王貞治氏が理事長を務める一般財団法人世界少年野球推進財団（WCBF）が主催する教室です。



今年で34年目を迎えた本教室は、元プロ野球選手が講師に招かれ、毎年全国各地で開催されています。都城教室には、同市の少年野球チーム10チーム（128名）、指導者、保護者ら合計160名が参加し、和田毅氏（ソフトバンクホークス OB）、里崎智也氏（ロッテマリーンズ OB）、中畑清氏（読売ジャイアンツ OB）、田口壮氏（オリックスバファローズ OB）の元プロ野球選手4名が直接指導を行いました。

贈呈式では、開催県のJAみやざきより各講師へ「宮崎牛ロースステーキ（200g×2枚）」を贈呈しました。開校式では、中畑講師が「野球は楽しいと思ってもらえる時間にしたい。最後まで元気良く、楽しみましょう」とあいさつ。全農 参事の小池克佳は「国産の豊かな農畜産物を食べて、健やかな体づくりにつなげてほしい」とあいさつして教室が始まりました。



開校式であいさつする中畑講師



JAみやざきからの県産品を贈呈

ウォーミングアップ後は、田口講師から走塁の基本、和田講師から投げ方の基本をレクチャー。投手、捕手、野手のポジションに分かれ、「投げる」「捕る」「打つ」「走る」などの基本を分かりやすく指導しました。子どもたちは講師のアドバイスに熱心に耳を傾け、真剣な表情で取り組んでいました。

野球教室の最後には、講師から推薦された選手同士が対決する一打席対決を行いました。代打として出場した中畑講師、田口講師、里崎講師と選手との対決には、選手らはもちろん、来場された保護者の方々も大いに盛り上がりました。また、保護者や出場チームスタッフを対象に、講師のサインボール、全農の商品ブランドである「ニッポンエール」の商品などがもらえる「Xフォローお楽しみ抽選会」や、講師のサインボールをかけたじゃんけん大会が行われ、充実した教室となりました。



走塁の指導をする田口講師



投手の指導をする和田講師



野手の指導をする中畑講師



捕手の指導をする里崎講師



一打席対決



サインボールをかけたじゃんけん大会



指導者向け講習会



保護者向けスポーツ栄養教室

指導者講習会ではトレーナーの石川慎二氏が、各チームの指導者8名に対してケガを予防するためのストレッチやトレーニング方法について実技を交えて講義を行いました。スポーツ栄養教室では、管理栄養士の阿部菜奈子氏が保護者13名を対象に成長期の子どもに必要な栄養やそれらの栄養の上手な取り入れ方について講義を行いました。

また、JAみやざきから参加者へ「紙パック飲料 はちみつレモン」や「霧島山麓牛乳（ロングライフ）」、「みやざきトマトカレー（パウチ）」、協賛各社から国産農畜産物を使用した加工品などを提供しました。

全農は今後も本教室を通じて「食」の大切さを伝えるとともに、子どもたちの夢や健やかな成長を応援します。

■参加者への提供商品一覧

提供元	商品名
全国農協食品(株)	青鬼水 500ml、山形代表もも 160g
全農パールライス(株)	フリーザーバック、こめつぶ丸シール・マスキングテープ お米で学ぶ食育 BOOK
JA全農青果センター(株)	みんなのやさい（肉じゃが・カレー用）
JA全農たまご(株)	ロジンバッグ（卵の殻をアップサイクルしたもの）
JA全農ミートフーズ(株)	クリアファイル
全農チキンフーズ(株)	耐水性バッグ、卵殻ノート・ボールペン、ステッカー、 インデックス付箋、巾着
JAみやざき	紙パック飲料 はちみつレモン、 霧島山麓牛乳（ロングライフ）、 みやざきトマトカレー（パウチ）、 せんぎり大根キムチ漬け（袋）、 ニッポンエール 宮崎県産マンゴーグミ、 JAみやざき広報誌「M モーション」
全農	おもち、チラシ、クリアファイル、Apron 6月号、 冊子「もちレシピ」、冊子「ベースボールハンドブック」、 冊子「もっと知りたい日本の農業」、 冊子「栄養ハンドブック」、ファクトブック



参加選手全員へのお土産



スポーツ栄養教室参加者へのお土産

■野球教室概要について

全農は、子どもたちの心身の健やかな成長と未来の夢を応援することを目的に、王貞治氏が理事長を務める一般財団法人世界少年野球推進財団（WCBF）が主催する「J A全農 WCBF 少年野球教室」に特別協賛しています。本教室は、野球の技術指導だけでなく、指導者や保護者を対象とした講習も行っています。

WCBF は、少年野球の世界的な普及を目的に、1992 年に王貞治氏とハंक・アーロン氏の日米野球界を代表するホームランバッター二人の提唱により設立しました。全農グループは 1993 年よりこの教室に協賛しており、2026 年度で 34 年目となります。

■協賛

全国農協食品（株）、全農パールライス（株）、J A全農青果センター（株）、J A全農たまご（株）、J A全農ミートフーズ（株）、全農チキンフーズ（株）、協同乳業（株）

■X アカウント「全農広報部 スポーツ応援」について

X アカウント「全農広報部スポーツ応援（@zennoh_sports）」では、野球教室のほか、スポーツと食に関わる情報や、全農が「食」を通じてアスリートの皆さんをサポートする取り組みなどについて発信しています。当日の教室の様子も投稿しています！